

**平成30年度 第2回 北杜市老人福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会
並びに北杜市地域包括支援センター運営協議会
会議録**

開催日時 : 平成30年8月29日(木) 13:30~15:40
出席者 : 委員11名(利根川会長、小林委員、大友委員、丸茂委員、日野水委員、清水委員、石井委員、柴田委員、杉本委員、興石委員、三井玲子委員)
欠席者 : 委員6名(宮沢副会長、中島委員、相沢委員、三井昇委員、藤森委員、浅川委員)
傍聴者 : なし

1. 開会のことば(13:30)

事務局: 本日はお忙しい中、御出席いただきありがとうございます。ただいまより、平成30年度第2回北杜市老人福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会並びに北杜市地域包括支援センター運営協議会を開催いたします。本日は6名欠席ですが、北杜市老人福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会設置要綱第6条第2項の規定に基づく出席者数が現時点で11名と過半数を超えていますので、本会議は成立いたします。

2. 会長あいさつ(13:34)

会長: 今年の夏は異常に暑かったが、このところ暑さもひと段落してきている。さて、第1回目の会議から2ヶ月半経過したが、正直忘れたこともあるだろうが聞いているうちに思い出さと思う。じっくりと議論していただきたいので、よろしくをお願いします。

3. 議事録署名人選出について(13:35)

事務局: 北杜市審議会等の会議の公開に関する要綱第9条第3項第3号により、議事録署名人2名を選出したいと思っております。議事録署名人は、丸茂委員と日野水委員にお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

一 同: 異議なし。

事務局: それでは、2名の方をお願いいたします。

4. 議事(13:36)

(1) 現状分析(サービス見込み量の進捗管理)(13:36)

・実績と評価について、事務局より説明。

<質疑応答>

興石委員: 総合事業とは、通所系サービスの制度改正とは。

事務局: 地域支援事業に位置付けられ、これまでは介護サービスを受けるにあたり介護認定申請して認定を受け、利用するということになるが、新規相談を受ける中で軽度の要支援1、2に該当する状態で、なるべく早くサービスを使って短期間で回復することが望ましいと思われる利用者に対し、「事業対象者」としての基本チェックリストによる審査を行い、その該当者と判定された場合に通所系のサービス、訪問系のサービスを利用できるもので、平成27年度

から実施している。デイサービスや訪問介護を利用していただいている。

興石委員：今までは介護認定を受けなければサービスを受けられなかったが、認定されていなくても利用できるということか。

事務局：そのとおり。

事務局：平成27年度までは規模を問わず通所介護としてひとくくりであったが、平成28年度からは18人以下の通所介護は地域密着型通所介護として地域密着型サービスとして新たに分類された。

日野水委員：第1号被保険者と第2号被保険者の年齢区分は。

事務局：第1号被保険者は65歳以上、第2号被保険者は40歳以上64歳以下となる。

(2) 地域包括支援センター事業について(14:17)

- ・実績と評価について、事務局より説明。

<質疑応答>

日野水委員：事業が細分化されており一般には解りにくい状況となっているが、類似した業務を集約させるなど合理化できないのか。

事務局：役割分担して取り組んでいく。

- ・地域包括支援センターのあり方について、事務局より説明。

<質疑応答>

杉本委員：受託先が市の嘱託職員を雇用することも検討できる表現が具体的過ぎないか。

事務局：現在、嘱託職員が総合相談窓口業務を行っているため、即戦力として活躍できるのではないかという意味合いで明記している。委託先の考え方もあるが、雇用について検討することを視野に入れている。

大友委員：2021年4月からの委託でよいのか、委託するまでの間の体制は。

事務局：職員確保や引き継ぎ等もあるため2021年4月とし、委託までは今の体制で行うこととなる。

- ・介護予防ケアマネジメントの委託契約について、事務局より説明。

<質疑応答>

会 長：介護予防ケアマネジメント委託契約について、意見は無いようであるが、資料の法人に委託をすることについて承認してもらえるか。

一 同：異議なし。

会 長：異議なしとのことで、承認された。

(3) 地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域分析（県による保険者支援）(14:55)

- ・地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域分析について、事務局より説明。

<質疑応答>

特になし。

(4) 自立支援・重度化防止等の取組と目標（進捗管理）(15:12)

・自立支援・重度化防止等の取組と目標について、事務局より説明。

<質疑応答>

特になし。

(5) 保険者機能強化推進交付金評価指標の取組と目標（進捗管理）（15:23）

・保険者機能強化推進交付金評価指標の取組と目標について、事務局より説明。

<質疑応答>

特になし。

(6) その他

・次回の予定議題、開催時期について、事務局より説明。

<質疑応答>

大友委員：介護と医療の連携について、医師会の組織としてもあまり上手くいっていない実状がある。現状としては、外来だけで手いっぱい在宅に回らない。ほくと診療所などの積極的に往診を行っている方への参加をお願いしてはどうか。

事務局：本会とは別の場で会議を設けることを予定している。その中で先生方に入っただき、往診に対応できる先生方との連携や情報共有が重要になってくると考えている。具体的な内容についてもその場で話し合っていきたい。

5. 閉会のことば

事務局：以上をもちまして、平成30年度第2回北杜市老人福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会並びに北杜市地域包括支援センター運営協議会を閉会します。御協力ありがとうございました。